



## SONGWON、2022 年度は堅調に推移

- **2022 年の売上高は 1,329,509 百万韓国ウォンとなる**
- **2022 年度の純利益は 131,932 百万韓国ウォンとなる**
- **SONGWON は 2022 年に売上総利益率 22.7% を維持した**

ウルサン・韓国 – 2023 年 3 月 2 日 – SONGWON Industrial Group ([www.songwon.com](http://www.songwon.com)) は、本日、2022 年度の決算を発表しました。当社グループは、2022 年第 4 四半期に 297,610 百万ウォンの収益を達成し、前年同期比 5.0% 増となりました (2021 年第 4 四半期: 283,475 百万韓国ウォン)。2022 年第 4 四半期には、前年同期比 67.6% 減の 8,459 百万ウォンの当期純利益を達成しました。(2021 年第 4 四半期: 26,100 百万韓国ウォン)。SONGWON の 2022 年度の連結売上高は 1,329,509 百万ウォンで、2021 年度の連結売上高 (998,190 百万韓国ウォン) に比べ 33.2% 増と好調に推移しています。2022 年度の純利益は 131,932 百万韓国ウォンで、2021 年度通期と比較して 85.3% 増を記録しました。(2021 年度: 71,209 百万韓国ウォン)。年度の売上総利益率は 22.7% で、2021 年度 (22.3%) をわずかに上回りました。

単位：百万韓国ウォン	Q4			12 月度累計		
	2022	2021* (修正再表示)	Δ%	2022	2021* (修正再表示)	Δ%
売上高	297,610	283,475	5.0%	1,329,509	998,190	33.2%
売上総利益*	50,887	68,115	-25.3%	301,620	222,190	35.7%
売上総利益率	17.1%	24.0%		22.7%	22.3%	
営業利益	24,349	36,584	-33.4%	185,116	105,714	75.1%
EBITDA	33,321	47,647	-30.1%	220,310	142,952	54.1%
EBITDA マージン	11.2%	16.8%		16.6%	14.3%	
EBIT	23,903	38,729	-38.3%	185,502	104,519	77.5%
EBIT マージン	8.0%	13.7%		14.0%	10.5%	
当期利益	8,459	26,100	-67.6%	131,932	71,209	85.3%

\* IFRS 第 15 号を適用した場合の再表示

SONGWON では、2021 年の好調な年末を経て、2022 年初めに堅実な成長と増収を記録しました。この勢いは年間を通じて続きましたが、第 3 四半期に入り、製品の在庫が増加し、原材料価格の下落にともなう顧客の在庫調整の動きが強まったことにより、需要全体が弱含みとなりました。しかし、地政学的な緊張が続き、サプライチェーンのボトルネックや各地域で変動費の上昇がある中、SONGWON の各部門は 2022 年の最初の 6 か月間、堅調な需要の恩恵を受け、2022 年度を順調に終えることができました。インダストリアルケミカルズ部門では、2022 年度の売上高が 983,239 百万ウォンとなり、前年度 (2021 年度: 735,654 百万韓国ウォン) 比 33.7% 増となりました。パフォーマンスケミカルズ部門の 2022 年度の売上高は 346,270 百万韓国ウォンで、前年同期 (262,536 百万韓国ウォン) 比 31.9% 増となりました。

2022 年第 4 四半期のインダストリアルケミカルズ部門の業績は、市場における供給増加や顧客による在庫削減の影響を受け、事業全体で需要が減少しました。ポリマー安定剤は、需要の低迷に加え、積極的な価格設定、ロシアとウクライナでの紛争、さらに輸送の制約により減収となりました。最終四半期において、燃料及び潤滑油添加剤は、有効な原料コストフォーミュラ方式を背景とした製品価格の上昇により、マイナスの影響を一部相殺しました。業界の全般的な傾向と同様に、コーティング部門は 2022 年第 4 四半期に前四半期比で減収となりましたが、以前に実施した値上げにより減収分を相殺することに成功しました。

SONGWON のパフォーマンスケミカルズ部門も、不安定な価格とより弱く予測不可能な需要の影響を受けましたが、当四半期を通じて原材料コストの減少の恩恵を受けることができました。錫中間体は、2022 年第 4 四半期も自動車用 E-Coat 市場を中心に需要はかなり堅調だったものの、錫価格の下落により収益性が悪化しました。一般的な経済環境の影響で東南アジアの需要は大幅に減少しましたが、PVC は物流コストがパンデミック前の水準に戻ったことを背景に、2022 年第 4 四半期に全体として需要が徐々に増加し、SONGWON のアジア以外の市場での競争力にもプラスの影響を与えました。原材料価格の低下と年初からの値上げにより、TPU/SPU は最終四半期を通じて増収増益となりました。

SONGWON は、2022 年の多くの未曾有の課題に直面した際、グループの戦略を成功裏に実行し、支出を慎重に管理することで、年間を通じて良好な財務成績を達成し、レジリエンスを示しました。来年を展望すると、世界各地における不安定な政情不安は 2023 年も継続し、世界経済へのインフレ圧力や需要減退が続くと予想されます。しかし、SONGWON では予測を保留としています。現在の世界的なマクロ環境、特に政治的・経済的な不安定さ、サプライチェーンへの圧力、需要の予測不可能性などから、新年度が何をもたらすかを正確に評価することは困難な状況にあります。

これからの市場での優位性をさらに高めるために、SONGWON では新技術への投資を続け、幅広く堅牢なポートフォリオを維持し、お客様のご要望に確実に応ええる体制を整えていきます。当社グループは、世界の動向を注視しながら、生産性の向上と業務改善に注力し、プロセスの最適化による効率化を図っていきます。慎重に行動し、財務規律を守ることで、SONGWON はこの不確実な時代をうまく切り抜け、お客様に信頼されるサービスを提供し続け、最も重要なこととして SONGWON のすべての株主のために長期的価値を創造できると確信しています。

## SONGWON Industrial社について

SONGWONは、スペシャルティケミカルズ製品の開発、生産、供給におけるリーディングカンパニーで、当社の製品は皆様の日常生活のいたるところで使われております。1965年の設立以来、カスタマイズしたソリューションの提供を通じてイノベーションを主導し、成長のための業務提携を進め、より持続可能な明日を目指して来ました。

韓国に本社を構えるSONGWONは、世界第二位のポリマー添加剤メーカーです。世界各国にグループ会社とワールドクラスの製造工場を展開し、60を超える国のお客様に向け、それぞれお客様のニーズを満たす高品質の製品と、最高水準のサービスを提供するよう取り組んでおります。

詳細はこちら。[www.songwon.com](http://www.songwon.com)。

本プレスリリースは以下のサイトよりダウンロードできます

[www.PressReleaseFinder.com](http://www.PressReleaseFinder.com)。

お問い合わせ:

SONGWON Industrial Group  
Christine Hug  
Corporate Communications Manager  
Walzmühlestrasse 48  
CH-8500 Frauenfeld  
Switzerland  
電話: +41 52 635 0000  
メール: [marketing@songwon.com](mailto:marketing@songwon.com)

メディア関係および掲載記事に関するお  
問い合わせ:

Masayuki Fukushima | 福島昌之  
PR Director | PR ディレクター  
Tokyo PR Inc. | 株式会社 東京 PR  
101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-18  
シャテニエ神田 3F  
電話: +81-(0)3-6260-7541  
メール: [fukushima@tokyopr.co.jp](mailto:fukushima@tokyopr.co.jp)  
[www.tokyopr.co.jp](http://www.tokyopr.co.jp)

[LinkedIn](#) をフォローしてください。

SWPR258JP0323  
2023 年 3 月 2 日  
5/5

It's all about **the chemistry™**

